

対象となる国管理施設及び支川流域の現状

対象となる国管理施設・・・九頭竜川10施設, 日野川7施設

支川流域は平野により構成され一部の支川は流域にまとまった市街地を有す

支川の水質は概ね良好

非かんがい期の流量が小さい

本川と支川間の連続性の現状

落差が30cm以上ある施設が8箇所

水深が30cm未満の施設が12箇所

本川・支川間における連続性の課題

本川で確認された魚類は41種

本川で確認された魚類には支川を産卵場に利用する種も存在

支川で確認された魚類は本川に比べて少ない

本川と支川間で生物移動の連続性が失われている

支川・水路連続性再生 - 対象施設の現状 -

対象施設の現状

対象施設の位置及び現状

生物移動の連続性指標

- ・落差が30cm以上の施設
- ・最大水深が30cm未満の施設

対象施設				
合流河川	施設名	落差有 (30cm以上)	水深浅 (30cm未満)	対象河川 (流入河川, 水路)
九頭竜川	1.片川樋門			片川
	2.片川放水路樋門			片川放水路
	3.磯部川樋門			磯部川
	4.ハケ川樋門			ハケ川
	5.天満石樋門			排水路
	6.天池樋門			大森川
	7.芳野川樋門			芳野川
	8.五領川排水樋門			排水路
	9.志比堺樋門			排水路
	10.志比堺第二樋門			排水路
日野川	11.底喰川排水樋門			底喰川
	12.狐川樋門			狐川
	13.未更毛川水閘			未更毛川
	14.志津川水閘			志津川
	15.片粕排水樋門			排水路
	16.江端川水門			江端川
	17.江端川排水樋門			江端川
計		8	12	



- 落差のない流入支川・水路
- 落差のある流入支川・水路
- 水深の浅い流入支川・水路

落差: 水面差30cm以上
浅水深: 30cm以下

対象施設位置図

支川・水路連続性再生 - 対象施設の現状 -

対象施設の現状

対象施設の現状

落差があり水深が浅い施設

5.天満石樋門



樋門の状況

- ・約3mの落差あり。
- ・堤内地は山間部を源流とした用水路



流入水路の状況

- ・平成18年3月完成

6.大森川 天池水閘



樋門の状況

- ・0.5mの落差あり
- ・高水敷を含め約100mの暗渠。樋管幅0.8m 高さ1.0m。
- ・堤内地は三面護岸の都市型河川であり、植生に乏しい。



流入河川の状況

7.芳野川樋門



樋門の状況

- ・最大1mの落差あり
- ・堤内地は改修がすすめられ、自然度が高く親水性も高い構造となっている。



流入河川の状況

10.志比堺第二樋門



樋門の状況

- ・約1mの落差あり。
- ・堤内地は造成され、暗渠となっている。



流入水路の状況

- ・流入水は寄州で伏流し、合流しない。

支川・水路連続性再生 - 対象施設の現状 -

対象施設の現状

対象施設の現状

落差があり水深が浅い施設

13.未更毛川水閘



樋門の状況



流入河川の状況

- ・約2mの落差を含め、2つの落差がある。
- ・堤内地は河道幅は小さいものの、交互砂州が形成。
- ・上流に落差約1mの取水堰がある。

14.志津川水閘



樋門の状況



流入河川の状況

- ・約1mの落差を含め、4つの落差がある。
- ・堤内地は州が形成されるとともに、河道内で蛇行しており、水際は自然河岸が広がる。

15.片粕排水樋門



樋門の状況



流入水路の状況

- ・約1.5mの落差あり
- ・排水路

支川・水路連続性再生 - 対象施設の現状 -

対象施設の現状

対象施設の現状

水深が浅い施設

8.五領排水樋門



樋門の状況



流入水路の状況

- ・ 落差なし ・ 九頭竜川までは寄州の中を流れる自然の細流となっており、自然度が高い。
- ・ 堤内は三面護岸の排水路。自然度は低い。県立福井大学より上流は暗渠となっている。

9.志比堺樋門



樋門の状況



流入水路の状況

- ・ 落差なし
- ・ 堤内は宅地が造成され、暗渠となっている。

11.底喰川排水樋門



樋門の状況



流入河川の状況

- ・ 薄流となっている。
- ・ 堤内はわずかな寄州が形成されるにとどまる。

12.狐川樋門



樋門の状況



流入河川の状況

- ・ 薄流となっている。
- ・ 堤内は両岸に高水敷を持ち、水際は自然河岸となっている。

支川・水路連続性再生 - 目標の設定 -

支川流域の現状

ほとんどの支川流域は平野により構成される
一部の支川は流域にまとまった市街地を有している
支川の水質は概ね良好
非かんがい期の流量が小さい

本川と支川間の連続性の現状

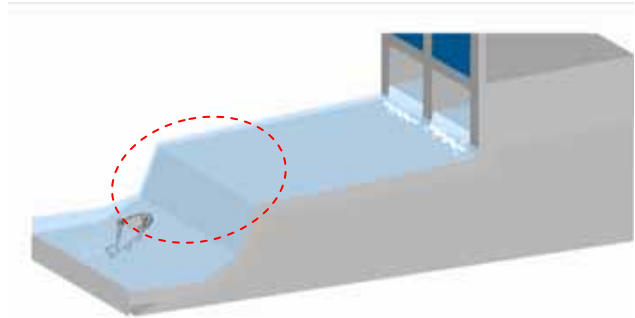
落差が30cm以上ある施設が8箇所
水深が30cm未満の施設が12箇所

本川と支川の魚類生息状況

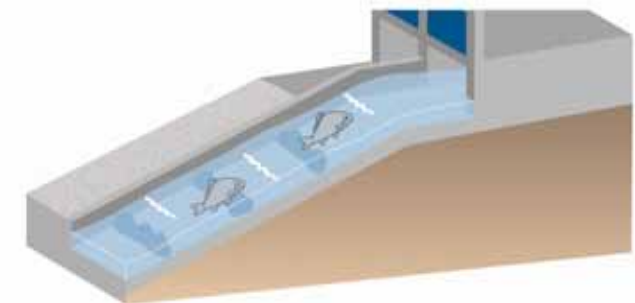
本川で確認された魚類は41種
本川で確認された魚類には支川を産卵場を利用する種も存在
支川で確認された魚類は本川に比べて少ない

落差の解消及び水深の確保により生物移動を容易にする

【目標】 本川と支川・水路間における生物移動の連続性再生



落差の解消・水深の確保



支川・水路連続性再生 - 再生箇所の設定 -

再生箇所設定の考え方

再生箇所抽出の流れ

抽出設定項目

・改修の必要性和支川の自然性及び活動団体を考慮

抽出設定項目

評価	項目	指標と解説
評価1	落差	落差有り：30cm以上 落差なし：30cm未満
	水深	水深有り：30cm以上 水深なし：30cm未満
	対策工設置の容易性	複数門の有無
評価2	支川の自然性	寄州の有無、水際の植生の有無、水路形成(開放水面の有無)
	支川改修計画	計画の有無 ¹⁾
評価3	流域で活動している団体	流域で活動している団体の有無

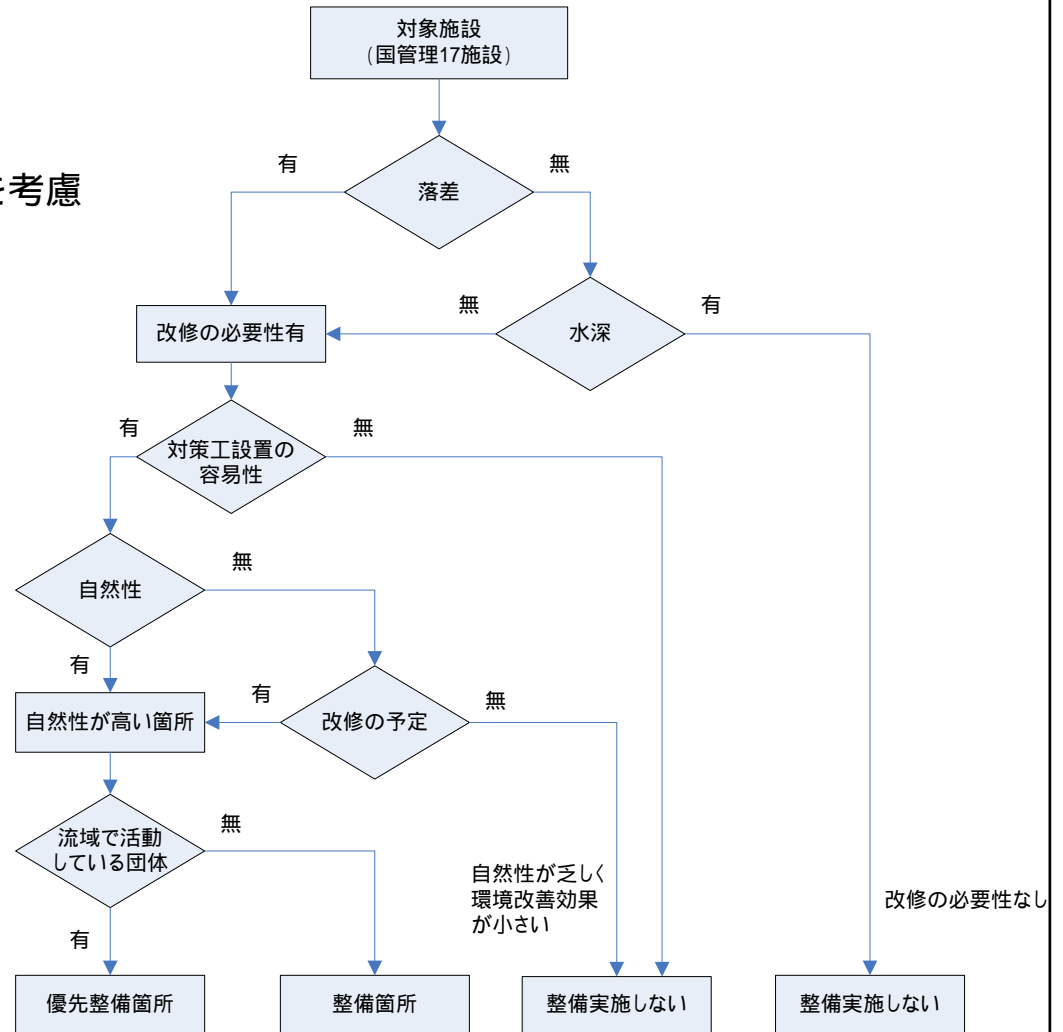
1)資料：九頭竜川水系河川整備計画

流域で活動している団体の概要

河川	団体名
磯部川	磯部川を守る会 ²⁾
芳野川	芳野川を美しくする会 ¹⁾
志津川	志津川を守る会 ²⁾
狐川	狐川流域まちづくり協議会 ¹⁾ 狐川を美しくする会 ¹⁾

1)資料：福井市環境パートナーシップ会議 (FEPS) ホームページ

2)資料：福井県環境学習ガイドブック (福井県福祉環境部環境政策課)



再生箇所抽出設定フロー

支川・水路連続性再生 - 再生箇所の設定 -

再生箇所設定の考え方

抽出結果

抽出結果

調査対象			再生箇所の選定									優先整備箇所の選定		備考		
			改修の必要性・対策工設置の容易性				流入河川・水路の自然性評価					再生箇所	評価3 流域で活動している団体 有り: なし: x		優先整備箇所	
合流河川	施設名	流入河川・水路名	落差	水深	複数門の有無 有り: なし: x	評価1	形態 開渠: 暗渠: x	州・植生 有り: なし: x	改修予定 有り: なし: x	評価2						
九頭竜川	1.片川樋門	片川	なし	有り	-	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	2.片川放水路樋門	片川放水路	なし	有り	-	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	3.磯部川樋門	磯部川	なし	有り	-	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	4.八ヶ川樋門	八ヶ川	なし	有り	-	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	5.天満石樋門	排水路	有り	なし	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	6.天池水閘	大森川	有り	なし	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	7.芳野川樋門	芳野川	有り	なし					-		再生箇所		優先整備箇所	非灌漑期においては流量が小さく、水路が枯れる場合もある。		
	8.五領排水樋門	排水路	なし	なし				x	x	x	-	-	-	-	-	
	9.志比塚樋門	排水路	なし	なし	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	10.志比塚第二樋門	排水路	有り	なし	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
日野川	11.底喰川排水樋門	底喰川	なし	なし				x			再生箇所	x	再生箇所			
	12.狐川樋門	狐川	なし	なし					-		再生箇所		優先整備箇所			
	13.未更毛川水閘	未更毛川	有り	なし					-		再生箇所	x	再生箇所			
	14.志津川水閘	志津川	有り	なし					-		再生箇所		優先整備箇所			
	15.片粕排水樋門	排水路	有り	なし	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	16.江端川水門	江端川	なし	有り	-	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	17.江端川排水樋門	江端川	有り	なし					-		再生箇所	x	再生箇所	:出水時のみ機能する排水機であり、平常時の生物の移動はできないため、整備箇所として挙がるものの整備は実施しない。		

支川・水路連続性再生 - 再生箇所の設定 -

保全・再生箇所設定結果

再生箇所設定(案)

再生箇所設定(案)

整備	河川	施設	再生の視点
優先整備箇所	芳野川	芳野川樋門	落差の解消、水深の確保
	志津川	志津川水閘	落差の解消、水深の確保
	狐川	狐川樋門	水深の確保
再生箇所	底喰川	底喰川排水樋門	水深の確保
	未更毛川	未更毛川水閘	落差の解消、水深の確保



再生箇所位置図